

凡 例

図 2-1-16 対象事業実施区域周辺の地形分類図



：対象事業実施区域

台 地

Gt VI : Gt VI

Sr : 河 原

柿 低 地

Sb : 浜

Lg : 谷底平野

その他

D : 三角州

AI : 人工改変地形

Lg : 干潟及び干拓地

国 道

Ni : 自然堤防及び微高地

主要地報道

台 地

Gt III : Gt III

E : 扇状地

その 他

Gt VI-1 : Gt VI-1

扇状地

Gt VI-2 : Gt VI-2

三角州

P : 谷底平野及び氾濫平野

W : 湿 地

国 道

Ni : 自然堤防及び微高地

主要地報道

Sr : 河 原

出典：「土壤分類基本調査－地形分類図－ 柿崎」

(新潟県、昭和 54 年 3 月)

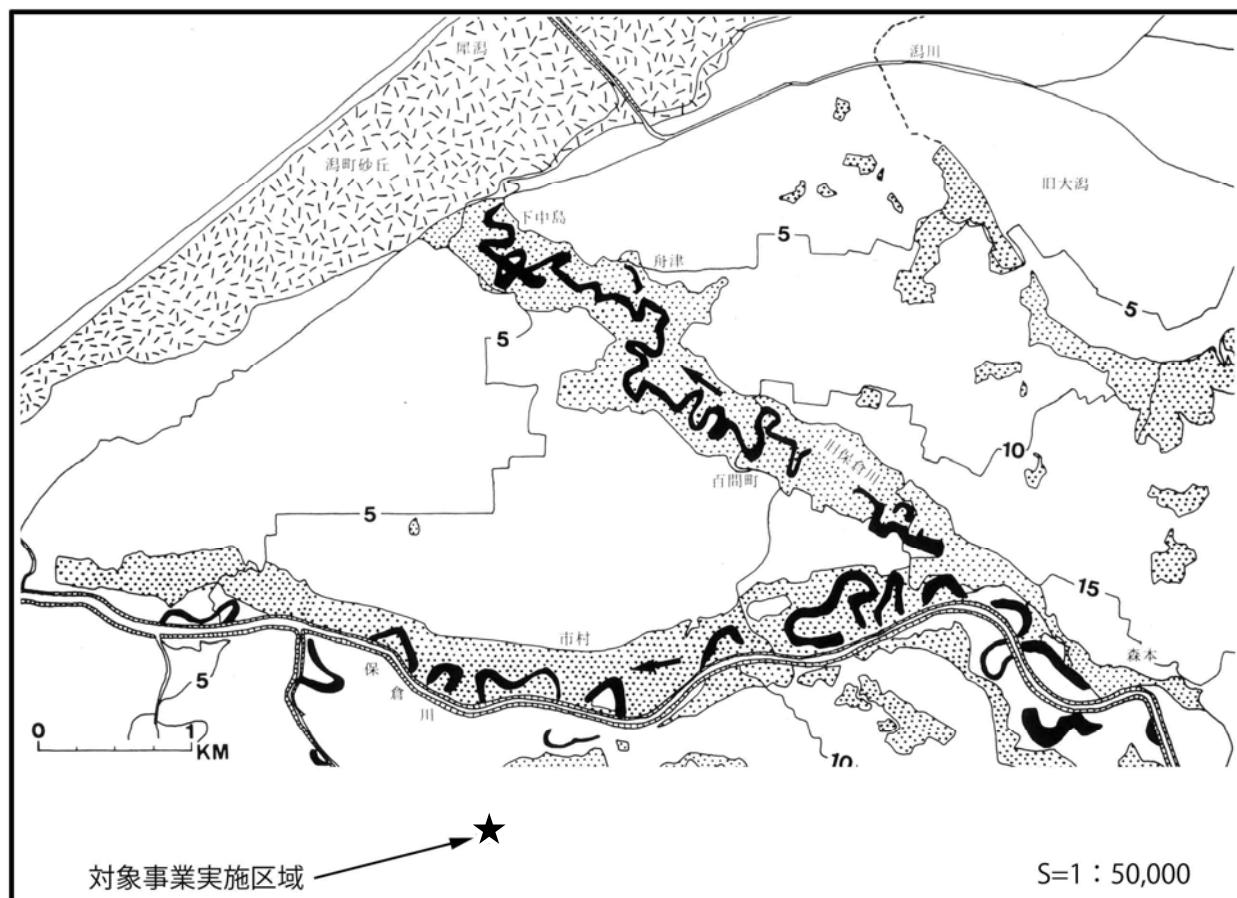
「土壤分類基本調査－地形分類図－ 高田東部」

(新潟県、昭和 55 年 3 月)



1:50,000

0 1 2km



出典：「新潟のすぐれた自然」（新潟県、昭和58年）

図 2-1-17 保倉川の旧流路と自然堤防

2-1-5 地質に関する状況

(1) 地質

対象事業実施区域周辺の表層地質図を図 2-1-18 に示す。対象事業実施区域周辺の地質は保倉川及び飯田川等の河川によって運ばれた泥、砂、砂礫などの堆積物で構成され、第4系の比較的新しい地層で覆われている。対象事業実施区域の表層地質は、未固結の段丘堆積物である泥・砂・砂礫に区分されている。

(2) 貴重な地形・地質

「新潟のすぐれた自然」及び「続・新潟のすぐれた自然」によると、対象事業実施区域周辺には貴重な地質はない。